参考資料2

令和2年度（令和元年度実施）公立学校教員採用選考試験の実施状況のポイント

令和３年２月２日公表

結果概要

文部科学省では、67都道府県・指定都市教育委員会及び大阪府豊能地区教職員人事協議会（計68）が実施した公立学校教員採用選考試験の実施状況について、毎年度、調査を行っており、このたび、令和元年度に実施された令和2年度採用選考の実施状況を取りまとめ、公表。

〇全体の競争率（採用倍率）は、3.9倍で、前年度の4.2倍から減少
- **採用者総数は、35,058人で、前年度に比較して106人増加**
- **受験者総数は、138,042人で、前年度に比較して10,423人減少**

（注）「全体」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

〇試験区分別の競争率（採用倍率）、採用者数、受験者数

【小学校】

競争率（採用倍率）は、2.7倍で、前年度の2.8倍から減少
- 採用者数は、16,693人で、前年度に比較して336人減少
- 受験者数は、44,710人で、前年度に比較して2,951人減少（うち 新卒223人減少、既卒2,728人減少）

【中学校】

競争率（採用倍率）は、5.0倍で、前年度の5.7倍から減少
- 採用者数は、9,132人で、前年度に比較して482人増加
- 受験者数は、45,763人で、前年度に比較して3,427人減少（うち 新卒639人減少、既卒2,788人減少）

【高等学校】

競争率（採用倍率）は、6.1倍で、前年度の6.9倍から減少
- 採用者数は、4,413人で、前年度に比較して68人増加
- 受験者数は、26,895人で、前年度に比較して3,226人減少（うち 新卒1,274人減少、既卒1,952人減少）

図1　総計　受験者数・採用者数・競争率（採用倍率）の推移

（注）「総計」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

調査結果を踏まえた文部科学省の分析と今後の対応

1．今回の調査結果に係る分析

- ✓ 中長期的なトレンドでは、採用者数が平成12年度以降ほぼ一貫して増加しており、近年の採用倍率低下は、大量退職等に伴う採用者数の増加の寄与するところが大きい。
- ✓ 例えば、小学校において採用倍率が過去最高の12.5倍であった平成12年度においては採用者数が3,683人であるのに対し、令和２年度においては採用者数が16,693人と5倍近くに増えた結果として、採用倍率が2.7倍まで低下している。（図２）
- ✓ 採用者数が中長期的に安定している自治体では高い採用倍率を維持している一方、採用者数を増やしてきた自治体で採用倍率が低下している状況にある。（図２（参考））
- ✓ 小学校について、直近の令和２年度と令和元年度を比較すると、退職者数が平成28年度末をピークに減少していること等により採用者数は減少に転じたが、近年の大量採用により既卒者の受験者数が減少したこと等をうけて受験者数が減少したため、採用倍率は引き続き低下している。
- ✓ また、小学校について、受験者数の内訳を分析してみると、新規学卒者は小幅な減少にとどまっている一方、既卒者は大きく減少している。（図５）
- ✓ このことを踏まえれば、小学校における受験者数の減少傾向は、近年の民間企業等の採用状況が好転していることや新規学卒者の採用者数の増加等により、教員採用選考試験に不合格となった後、講師を続けながら教員採用選考試験に再チャレンジする層が減ってきていることが主な理由であると考えられる。
- ✓ 一方、中学校や高等学校については、全体として5.0倍、6.1倍の採用倍率を保っているものの、既卒者の受験者数の減少に加え、直近4年間では新規学卒者の受験者数の減少が見られている。中学校や高等学校の受験者数の減少原因を一概に断定することは困難であるが、小学校に比して民間の採用状況に左右されやすく、新規学卒者の減少傾向に歯止めをかけることが必要となっている。（図６）

2．上記分析を踏まえた今後の対応

- ✓ 文部科学大臣の下に令和３年１月19日に設置した「『令和の日本型学校教育』を担う教師の人材確保・質向上に関する検討本部」において、教員養成・採用・研修の在り方について、基本的な在り方に遡って中長期的な実効性ある方策を文部科学省を挙げて検討していく。
- ✓ また、当面の対応として「『令和の日本型学校教育』を担う教師の人材確保・質向上プラン」（別添）をスピード感をもって実施していく。

1．小学校　受験者数・採用者数・競争率（採用倍率）

○競争率（採用倍率）は、2.7倍で、前年度の2.8倍から減少（過去最低）
○採用倍率が過去最高の12.5倍であった平成12年度に3,683人であった採用者数が、令和２年度においては16,693人と5倍近くに増えた結果として、採用倍率が2.7倍まで低下している
○採用者数は近年増加が続いていたものの、令和元年度をピークに減少に転じた
○採用者数が中長期的に安定している自治体では高い採用倍率を維持している一方、採用者数を大幅に増やしてきた自治体で採用倍率が低下している状況にある

図2　小学校　受験者数・採用者数・競争率（採用倍率）の推移

図2（参考）　小学校　競争率（採用倍率）が低い県市、高い県市の推移

2. 中学校・高等学校　受験者数・採用者数・競争率（採用倍率）

○中学校の競争率（採用倍率）は、5.0倍で、前年度の5.7倍から減少
- 採用者数は、9,132人で、前年度に比較して482人増加
- 受験者数は、45,763人で、前年度に比較して3,427人減少

○高等学校の競争率（採用倍率）は、6.1倍で、前年度の6.9倍から減少
- 採用者数は、4,413人で、前年度に比較して68人増加
- 受験者数は、26,895人で、前年度に比較して3,226人減少

図3　中学校　受験者数・採用者数・競争率（採用倍率）の推移

図4　高等学校　受験者数・採用者数・競争率（採用倍率）の推移

3. 各県市における競争率（採用倍率）

〇多くの県市で競争率（採用倍率）の低下傾向が続いており、一部の県市で著しく低くなっている

・小学校の競争率が2倍を切っている県市：

山形県、福島県、富山県、山梨県、広島県・広島市、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、北九州市

（参考）令和元年度、小学校の競争率が2倍を切っている県市：

北海道・札幌市、新潟県、広島県・広島市、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、新潟市、北九州市

表1　競争率（採用倍率）が高い、低い県市　（第2表より抜粋）

	計（※）			
	競争率が高い県市		競争率が低い県市	
1	沖縄県	8.1倍	北九州市	2.1倍
2	高知県	7.4倍	山形県、富山県	2.4倍
3	神戸市	7.1倍	佐賀県、長崎県	2.7倍
4	大阪府、兵庫県	6.0倍	茨城県、広島県・広島市	2.8倍
5	三重県	5.9倍	千葉県・千葉市 山梨県、山口県 静岡市	3.0倍

	小学校			
	競争率が高い県市		競争率が低い県市	
1	高知県	7.1倍	佐賀県、長崎県	1.4倍
2	神戸市	6.1倍	北九州市	1.5倍
3	鳥取県	5.5倍	富山県、福岡県	1.6倍
4	兵庫県	5.2倍	福島県、広島県・広島市	1.7倍
5	奈良県	5.0倍	山形県、山口県 大分県、宮崎県	1.8倍

	中学校			
	競争率が高い県市		競争率が低い県市	
1	高知県	9.4倍	北九州市	2.5倍
2	三重県	7.4倍	茨城県	2.6倍
3	京都市	7.2倍	山形県	2.8倍
4	豊能地区	6.8倍	佐賀県	2.9倍
5	神奈川県	6.5倍	浜松市	3.0倍

	高等学校			
	競争率が高い県市		競争率が低い県市	
1	新潟県	31.2倍	川崎市、熊本市	3.0倍
2	滋賀県	13.9倍	茨城県	4.4倍
3	熊本県	12.6倍	山形県	4.5倍
4	群馬県	11.7倍	長野県	4.7倍
5	三重県、大阪市	11.0倍	岐阜県	5.0倍

（注）「計（※）」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計

表2　各県市別の競争率（採用倍率）　（第2表より抜粋）

区分	小学校	中学校	計（※）
北海道	2.1	4.2	3.4
青森県	2.0	6.4	4.6
岩手県	2.7	3.8	3.7
宮城県	2.3	―	3.7
秋田県	2.8	6.1	4.8
山形県	1.8	2.8	2.4
福島県	1.7	4.1	3.4
茨城県	2.1	2.6	2.8
栃木県	2.7	3.6	3.5
群馬県	4.3	3.6	4.7
埼玉県	2.7	5.4	4.1
千葉県	2.1	―	3.0
東京都	―	―	3.4
神奈川県	3.3	6.5	4.7
新潟県	2.5	4.4	3.6
富山県	1.6	―	2.4
石川県	2.6	―	3.6
福井県	2.8	―	3.7
山梨県	1.9	3.5	3.0
長野県	3.2	4.6	3.9
岐阜県	2.2	3.5	3.3
静岡県	2.9	3.9	4.1
愛知県	3.0	5.3	4.2

区分	小学校	中学校	計（※）
三重県	4.0	7.4	5.9
滋賀県	2.8	5.2	4.5
京都府	3.1	4.5	4.5
大阪府	―	―	6.0
兵庫県	5.2	5.5	6.0
奈良県	5.0	4.6	5.3
和歌山県	2.5	4.6	3.7
鳥取県	5.5	5.2	5.4
島根県	2.5	5.0	3.8
岡山県	3.5	5.5	5.0
広島県	1.7	3.2	2.8
山口県	1.8	3.6	3.0
徳島県	3.6	5.0	5.0
香川県	2.9	4.7	4.4
愛媛県	2.2	3.1	3.2
高知県	7.1	9.4	7.4
福岡県	1.6	3.6	3.2
佐賀県	1.4	2.9	2.7
長崎県	1.4	4.1	2.7
熊本県	―	―	4.5
大分県	1.8	3.6	3.2
宮崎県	1.8	5.1	3.8
鹿児島県	2.6	5.3	3.9

区分	小学校	中学校	計（※）
沖縄県	4.3	―	8.1
札幌市	(2.1)	(4.2)	(3.4)
仙台市	3.2	―	4.4
さいたま市	2.4	―	3.5
千葉市	(2.1)	―	(3.0)
横浜市	2.5	5.1	3.3
川崎市	3.2	4.6	3.7
相模原市	3.0	5.2	4.1
新潟市	2.6	―	3.6
静岡市	2.3	3.9	3.0
浜松市	2.9	3.0	3.1
名古屋市	3.4	―	4.5
京都市	3.9	7.2	5.2
大阪市	2.6	4.0	3.7
堺市	―	―	5.2
神戸市	6.1	―	7.1
岡山市	3.2	4.7	3.9
広島市	(1.7)	(3.2)	(2.8)
北九州市	1.5	2.5	2.1
福岡市	3.3	5.0	3.9
熊本市	3.2	6.0	4.2
豊能地区	3.5	6.8	4.6
合計	2.7	5.0	3.9

（注1）「計（※）」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計
（注2）小学校・中学校（または中学校・高等学校）の試験区分を（一部）分けずに採用選考を実施している県市については、「－」としている
（注3）都道府県と指定都市で採用選考を合同で実施している指定都市の競争率は、都道府県と同値を（　）で記載している

4. 受験者数の新規学卒者・既卒者の内訳

○小学校については新規学卒者が小幅な減少にとどまっている一方、既卒者が大きく減少している。
　中学校については新規学卒者・既卒者ともに減少している。

図5　小学校　受験者数の内訳（新規学卒者、既卒者）

（注１）堺市は平成26年度まで受験者の学歴等を把握していないため、受験者数に堺市の人数は含まない
（注２）大阪府は平成24年度まで受験者・採用者の学歴等を把握していないため、受験者数・採用者数に大阪府の人数は含まない

図6　中学校　受験者数の内訳（新規学卒者、既卒者）

（注１）堺市は平成26年度まで受験者の学歴等を把握していないため、受験者数に堺市の人数は含まない
（注２）大阪府は平成24年度まで受験者・採用者の学歴等を把握していないため、受験者数・採用者数に大阪府の人数は含まない

5. 採用者数に占める教職経験者・民間企業等勤務経験者の割合

○採用者数に占める教職経験者の割合は、全体で52.1%で、前年度の53.1%から減少
○採用者数に占める民間企業等勤務経験者の割合は、全体で3.8%で、前年度の4.0%から減少

表3　採用者数に占める教職経験者・民間企業等勤務経験者の割合　（第8表より抜粋）

区分	採用者数				
	全体	教職経験者〔内数〕	教職経験者の割合（%）	民間企業等勤務経験者〔内数〕	民間企業等勤務経験者の割合（%）
小学校	16,693 (17,029)	7,589 (8,253)	45.5% (48.5%)	465 (522)	2.8% (3.1%)
中学校	9,132 (8,650)	5,286 (4,958)	57.9% (57.3%)	340 (340)	3.7% (3.9%)
高等学校	4,413 (4,345)	2,476 (2,439)	56.1% (56.1%)	251 (247)	5.7% (5.7%)
計（※）	35,058 (34,952)	18,251 (18,569)	52.1% (53.1%)	1,317 (1,415)	3.8% (4.0%)

（注1）「計（※）」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計
（注2）「教職経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公私立学校の教員であった者をいう
（注3）「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう
（ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く）
（注4）（　）内は、前年度の数値

6. 受験者数・採用者数に占める女性の割合

○採用者数に占める女性の割合は、中・高等学校で前年度より減少、小学校で前年度より増加

表4　受験者数・採用者数に占める女性の割合　（第5表より抜粋）

区　分	受験者数			採用者数		
	全体	女性〔内数〕	女性の割合（%）	全体	女性〔内数〕	女性の割合（%）
小学校	38,755 (47,661)	19,739 (24,091)	50.9% (50.5%)	15,659 (17,029)	9,171 (9,933)	58.6% (58.3%)
中学校	38,599 (49,190)	14,106 (18,147)	36.5% (36.9%)	8,685 (8,650)	3,633 (3,647)	41.8% (42.2%)
高等学校	21,869 (30,121)	6,551 (8,847)	30.0% (29.4%)	4,342 (4,345)	1,457 (1,523)	33.6% (35.1%)

（注1）（　）内は、前年度の数値
（注2）以下の県市については、受験者の男女別内訳を把握していないため、受験者数に含まない
神奈川県、滋賀県、大阪府（小学校等以外）、大分県、横浜市、相模原市、大阪市、堺市、福岡市
（注3）以下の県市については、採用者の男女別内訳を把握していないため、採用者数に含まない
滋賀県、大分県、横浜市

7. 採用者数の学歴（出身大学等）別の内訳

○採用者数の学歴別内訳をみると、
・国立教員養成大学・学部は、全体で25.7%で、前年度の26.0%から減少
・一般大学・学部は、全体で63.6%で、前年度の62.5%から増加

表5　採用者数の学歴（出身大学等）別の内訳　（第6表より抜粋）

区　分		小学校	中学校	高等学校	計（※）
国立教員養成大学・学部	人数	5,129 (5,413)	2,156 (1,965)	704 (674)	9,027 (9,103)
	比率	30.7% (31.8%)	23.6% (22.7%)	16.0% (15.5%)	25.7% (26.0%)
一般大学・学部	人数	10,297 (10,249)	5,938 (5,595)	2,831 (2,768)	22,309 (21,861)
	比率	61.7% (60.2%)	65.0% (64.7%)	64.2% (63.7%)	63.6% (62.5%)
短期大学等	人数	401 (464)	115 (145)	28 (23)	810 (917)
	比率	2.4% (2.7%)	1.3% (1.7%)	0.6% (0.5%)	2.3% (2.6%)
大学院	人数	866 (903)	923 (945)	850 (880)	2,912 (3,071)
	比率	5.2% (5.3%)	10.1% (10.9%)	19.3% (20.3%)	8.3% (8.8%)
計	人数	16,693 (17,029)	9,132 (8,650)	4,413 (4,345)	35,058 (34,952)

（注1）「計（※）」は小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の合計
（注2）「国立教員養成大学・学部」とは、国立の教員養成大学・学部出身者をいう
（注3）「短期大学等」には、短期大学のほか、指定教員養成機関、高等専門学校、高等学校、専修学校出身者等を含む
（注4）（　）内は、前年度の数値

8. 特別支援学校・養護教諭・栄養教諭　受験者数・採用者数・競争率（採用倍率）

○特別支援学校の競争率（採用倍率）は、3.1倍で、前年度の3.2倍から減少
・採用者数は、3,225人で、前年度に比較して1人減少
・受験者数は、9,956人で、前年度に比較して461人減少
○養護教諭の競争率（採用倍率）は、6.5倍で、前年度の6.3倍から増加
・採用者数は、1,388人で、前年度に比較して80人減少
・受験者数は、9,040人で、前年度に比較して172人減少
○栄養教諭の競争率（採用倍率）は、8.1倍で、前年度の8.0倍から増加
・採用者数は、207人で、前年度に比較して27人減少
・受験者数は、1,678人で、前年度に比較して186人減少

令和２年度公立学校教員採用選考試験の実施状況（第１～９表）

第1表　受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）

区分	受験者数		採用者数		競争率
		女性(内数)		女性(内数)	(採用倍率)
小学校	44,710	19,739	16,693	9,171	2.7
中学校	45,763	14,106	9,132	3,633	5.0
高等学校	26,895	6,551	4,413	1,457	6.1
特別支援学校	9,956	4,339	3,225	1,879	3.1
養護教諭	9,040	7,535	1,388	1,331	6.5
栄養教諭	1,678	1,342	207	198	8.1
計	138,042	53,612	35,058	17,669	3.9

（注）1. 採用者数は、令和2年4月1日から6月1日までに採用された数である（以下同じ）。
2. 小学校と中学校の試験区分を一部分けずに採用選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる。（第2表参照。以下同じ。）
3. 中学校と高等学校の試験区分を（一部）分けずに選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる。（第2表参照。以下同じ。）
4. 特別支援学校の受験者数は、「特別支援学校」の区分で採用選考を実施している県市の数値のみを集計したものである。（第2表参照。以下同じ。）
5. 女性（内数）は、受験者・採用者の男女別内訳を把握している県市の数値のみを集計したものである。（第5表参照。以下同じ）
6. 競争率（採用倍率）は、受験者数÷採用者数である。

第2表　各県市別受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）

区分	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			養護教諭			栄養教諭			計			区分
	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	
1 北海道	1,067	364	2.1	1,539	254	4.2	1,028	184	5.3	459	108	2.4	420	81	4.4	94	17	5.5	4,607	1,008	3.4	1 北海道
2 青森県	264	131	2.0	382	60	6.4	439	43	10.2	143	33	4.3	70	16	4.4				1,298	283	4.6	2 青森県
3 岩手県	374	138	2.7	299	78	3.8	360	44	8.2	80	31	2.6	89	33	2.7	14	2	7.0	1,216	326	3.7	3 岩手県
4 宮城県	470	208	2.3	702	139	—	453	81	—	—	35	—	123	20	6.2	26	3	8.7	1,774	486	3.7	4 宮城県
5 秋田県	271	98	2.8	340	56	6.1	237	23	10.3	100	22	4.5	51	11	4.6	16	1	16.0	1,015	211	4.8	5 秋田県
6 山形県	324	183	1.8	252	89	2.8	178	40	4.5	55	31	1.8	64	30	2.1	18	1	18.0	891	374	2.4	6 山形県
7 福島県	505	298	1.7	616	149	4.1	456	42	10.9	229	67	3.4	175	31	5.6				1,981	587	3.4	7 福島県
8 茨城県	809	394	2.1	787	299	2.6	701	158	4.4	227	93	2.4	222	34	6.5	51	7	7.3	2,797	985	2.8	8 茨城県
9 栃木県	759	277	2.7	612	170	3.6	470	81	5.8	128	39	3.3	123	36	3.4				2,092	603	3.5	9 栃木県
10 群馬県	428	99	4.3	812	227	3.6	481	41	11.7	196	49	4.0	123	19	6.5	8	1	8.0	2,048	436	4.7	10 群馬県
11 埼玉県	2,031	758	2.7	2,003	373	5.4	1,608	247	6.5	466	171	2.7	324	47	6.9	80	10	8.0	6,512	1,606	4.1	11 埼玉県
12 千葉県	1,852	777	2.1	2,777	445	—	149	258	—	460	169	2.6	324	40	6.8				5,562	1,689	3.0	12 千葉県
13 東京都	3,431	1,641	—	5,442	849	—	176	293	—	680	208	3.3	747	83	9.0				10,476	3,074	3.4	13 東京都
14 神奈川県	1,227	375	3.3	1,184	181	6.5	2,204	390	5.7	422	144	2.9	236	21	11.2				5,273	1,111	4.7	14 神奈川県
15 新潟県	597	237	2.5	499	113	4.4	187	6	31.2	80	35	2.3	141	32	4.4				1,504	423	3.6	15 新潟県
16 富山県	257	161	1.6	416	82	—	—	28	—	57	47	1.2	52	6	8.7				782	324	2.4	16 富山県
17 石川県	372	143	2.6	590	79	—	—	51	—	76	27	2.8	83	15	5.5	13	1	13.0	1,134	316	3.6	17 石川県
18 福井県	297	107	2.8	321	51	—	33	28	—	84	15	—	49	11	4.5	13	2	6.5	797	214	3.7	18 福井県
19 山梨県	278	149	1.9	289	83	3.5	213	23	9.3	63	31	2.0	51	15	3.4	20	1	20.0	914	302	3.0	19 山梨県
20 長野県	671	210	3.2	605	131	4.6	507	107	4.7	133	56	2.4	131	23	5.7	23	2	11.5	2,070	529	3.9	20 長野県
21 岐阜県	610	272	2.2	526	151	3.5	620	125	5.0	204	69	3.0	139	29	4.8	43	3	14.3	2,142	649	3.3	21 岐阜県
22 静岡県	715	250	2.9	606	154	3.9	880	114	7.7	385	130	3.0	163	21	7.8				2,749	669	4.1	22 静岡県
23 愛知県	2,249	740	3.0	1,591	300	5.3	1,525	260	5.9	419	130	3.2	408	50	8.2	126	10	12.6	6,318	1,490	4.2	23 愛知県
24 三重県	920	230	4.0	810	110	7.4	584	53	11.0	98	25	3.9	167	22	7.6	43	5	8.6	2,622	445	5.9	24 三重県
25 滋賀県	617	223	2.8	632	121	5.2	292	21	13.9	154	31	5.0	104	7	14.9	12	1	12.0	1,811	404	4.5	25 滋賀県
26 京都府	512	164	3.1	502	112	4.5	633	75	8.4	158	43	3.7	71	20	3.6	33	6	5.5	1,909	420	4.5	26 京都府
27 大阪府	1,800	430	—	1,866	286	—	1,733	181	9.6	834	196	4.3	404	25	16.2	104	9	11.6	6,741	1,127	6.0	27 大阪府
28 兵庫県	1,769	337	5.2	1,322	239	5.5	1,453	177	8.2	271	71	3.8	329	39	8.4	93	16	5.8	5,237	879	6.0	28 兵庫県
29 奈良県	602	120	5.0	485	106	4.6	339	49	6.9	123	26	4.7	100	10	10.0	33	6	5.5	1,682	317	5.3	29 奈良県
30 和歌山県	471	186	2.5	465	102	4.6	290	51	5.3	110	25	4.4	91	15	6.1				1,427	379	3.7	30 和歌山県
31 鳥取県	484	88	5.5	269	52	5.2	226	35	6.5	73	24	3.0	52	7	7.4	10	2	5.0	1,114	208	5.4	31 鳥取県
32 島根県	305	122	2.5	289	58	5.0	281	46	6.1	39	21	1.9	68	16	4.3	16	1	16.0	998	264	3.8	32 島根県
33 岡山県	578	164	3.5	551	100	5.5	523	64	8.2	158	40	4.0	129	20	6.5	24	1	24.0	1,963	389	5.0	33 岡山県
34 広島県	815	321	1.7	798	163	3.2	744	119	5.4	172	58	2.4	188	26	4.9	46	6	4.6	2,763	693	2.8	34 広島県
35 山口県	363	203	1.8	349	96	3.6	334	59	5.7	79	23	3.4	90	25	3.6				1,215	406	3.0	35 山口県
36 徳島県	378	106	3.6	282	56	5.0	337	34	9.9	63	27	2.3	89	10	8.9	17	2	8.5	1,166	235	5.0	36 徳島県
37 香川県	399	140	2.9	343	73	4.7	302	40	7.6	71	13	5.5	79	5	15.8	13	1	13.0	1,207	272	4.4	37 香川県
38 愛媛県	420	189	2.2	346	110	3.1	379	52	7.3	61	26	2.3	81	30	2.7	35	4	8.8	1,322	411	3.2	38 愛媛県
39 高知県	934	132	7.1	619	66	9.4	420	53	7.9	102	34	3.0	167	23	7.3	57	4	14.3	2,299	312	7.4	39 高知県
40 福岡県	973	614	1.6	1,034	289	3.6	1,381	174	7.9	250	104	2.4	257	35	7.3	65	11	5.9	3,960	1,227	3.2	40 福岡県
41 佐賀県	267	191	1.4	235	81	2.9	322	43	7.5	92	34	2.7	89	18	4.9	6	1	6.0	1,011	368	2.7	41 佐賀県
42 長崎県	325	230	1.4	335	81	4.1	286	50	5.7	105	47	2.2	107	23	4.7				1,158	431	2.7	42 長崎県
43 熊本県	312	167	—	357	69	—	455	36	12.6	229	32	7.2	117	23	5.1	25	3	8.3	1,495	330	4.5	43 熊本県
44 大分県	333	188	1.8	366	103	3.6	365	50	7.3	105	48	2.2	98	15	6.5	22	3	7.3	1,289	407	3.2	44 大分県
45 宮崎県	337	188	1.8	359	71	5.1	356	45	7.9	139	29	4.8	109	15	7.3	34	5	6.8	1,334	353	3.8	45 宮崎県
46 鹿児島県	650	253	2.6	412	78	5.3	384	40	9.6	121	32	3.8	70	25	2.8	68	4	17.0	1,705	432	3.9	46 鹿児島県
47 沖縄県	1,011	233	4.3	1,108	93	—	885	52	—	218	28	7.8	173	13	13.3				3,395	419	8.1	47 沖縄県
48 札幌市	※	144	(2.1)	※	110	(4.2)	※	9	(5.3)	※	82	(2.4)	※	14	(4.4)				※	359	(3.4)	48 札幌市
49 仙台市	472	148	3.2	488	80	—	41	9	—	—	6	—	92	5	18.4	22	3	7.3	1,115	251	4.4	49 仙台市
50 さいたま市	424	174	2.4	528	128	—	—	6	—	74	5	—	60	8	7.5	52	6	8.7	1,138	327	3.5	50 さいたま市
51 千葉市	※	88	(2.1)	※	75	—	※	4	—	※	8	(2.6)	※	8	(6.8)				※	183	(3.0)	51 千葉市
52 横浜市	1,554	623	2.5	1,145	223	5.1				189	64	3.0	194	30	6.5				3,082	940	3.3	52 横浜市
53 川崎市	577	180	3.2	452	99	4.6	3	1	3.0	73	32	2.3	88	8	11.0				1,193	320	3.7	53 川崎市
54 相模原市	210	70	3.0	260	50	5.2							37	5	7.4				507	125	4.1	54 相模原市
55 新潟市	210	80	2.6	201	31	—	—	8	—	12	6	2.0	59	10	5.9	12	2	6.0	494	137	3.6	55 新潟市
56 静岡市	172	74	2.3	147	38	3.9							24	4	6.0				343	116	3.0	56 静岡市
57 浜松市	253	88	2.9	191	63	3.0							46	6	7.7				490	157	3.1	57 浜松市
58 名古屋市	753	220	3.4	861	132	—	—	24	—	70	22	3.2	129	10	12.9	47	3	15.7	1,860	411	4.5	58 名古屋市
59 京都市	585	149	3.9	570	79	7.2	172	20	8.6	178	48	3.7	84	10	8.4	32	5	6.4	1,621	311	5.2	59 京都市
60 大阪市	1,059	409	2.6	818	205	4.0	407	37	11.0				236	38	6.2	64	10	6.4	2,584	699	3.7	60 大阪市
61 堺市	349	78	—	340	52	—	12	2	6.0	—	8	—	59	7	8.4	9	1	9.0	769	148	5.2	61 堺市
62 神戸市	813	133	6.1	739	76	—	32	3	—	180	48	3.8	130	10	13.0	24	2	12.0	1,918	272	7.1	62 神戸市
63 岡山市	279	87	3.2	239	51	4.7							38	5	7.6				556	143	3.9	63 岡山市
64 広島市	※	166	(1.7)	※	90	(3.2)	※	20	(5.4)	※	13	(2.4)	※	12	(4.9)	※	4	(4.6)	※	305	(2.8)	64 広島市
65 北九州市	225	151	1.5	294	116	2.5				76	54	1.4	56	8	7.0	31	3	10.3	682	332	2.1	65 北九州市
66 福岡市	606	182	3.3	553	111	5.0	13	2	6.5	133	52	2.6	82	6	13.7	47	12	3.9	1,434	365	3.9	66 福岡市
67 熊本市	331	103	3.2	278	46	6.0	6	2	3.0				50	9	5.6	22	3	7.3	687	163	4.2	67 熊本市
68 豊能地区	405	117	3.5	335	49	6.8							39	4	9.8	15	1	15.0	794	171	4.6	68 豊能地区
合計	44,710	16,693	2.7	45,763	9,132	5.0	26,895	4,413	6.1	9,956	3,225	3.1	9,040	1,388	6.5	1,678	207	8.1	138,042	35,058	3.9	合計

（注）1. 募集がなく採用選考を実施していない試験種については、空欄としている。

2. 小学校と中学校の試験区分を一部分けずに採用選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる。
そのため、以下の県市については、競争率を「－」としている。
東京都、大阪府、熊本県、堺市

3. 中学校と高等学校の試験区分を（一部）分けずに選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる。
そのため、以下の県市については、競争率を「－」としている。
宮城県、千葉県・千葉市、東京都、富山県、石川県、福井県、沖縄県、仙台市、さいたま市、新潟市、名古屋市、神戸市
なお、富山県、石川県、さいたま市、新潟市、名古屋市については、試験区分をすべて分けずに選考を行っているため、受験者数も「－」としている。

4. 特別支援学校の受験者数は、「特別支援学校」の区分で採用選考を実施している県・市の数値のみを集計したものである。
「特別支援学校」の区分を他の試験区分（主に小・中・高等学校）の中に含めて採用選考を行っている県市の受験者数は、該当の試験区分の受験者数に含んでいる。
そのため、以下の県市については、受験者数・競争率を「－」としている。
宮城県、仙台市、堺市
なお、特別支援学校の受験者で小・中学校の特別支援学級に配置された場合、受験者数は特別支援学校、採用者数は配置された該当の学校種に含んでいる。
そのため、福井県、さいたま市については、競争率を「－」としている。

5. 都道府県と指定都市で採用選考を合同で実施している指定都市の受験者数は、都道府県の受験者数に含んでいる。
競争率は都道府県と指定都市の採用者数を合算して算出し、指定都市の数値は都道府県と同値を（　）で記載している。
そのため、以下の指定都市については、受験者数を「※」としている。
札幌市、千葉市、広島市

第3表　各県市別受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）における前年度比較

区分	受験者数			採用者数			競争率(採用倍率)			区分
	令和元年度	令和２年度	増減	令和元年度	令和２年度	増減	令和元年度	令和２年度	増減	
1 北海道	5,039	4,607	−432	1,458	1,008	−450	2.8	3.4	0.6	1 北海道
2 青森県	1,443	1,298	−145	286	283	−3	5.0	4.6	−0.4	2 青森県
3 岩手県	1,373	1,216	−157	340	326	−14	4.0	3.7	−0.3	3 岩手県
4 宮城県	1,861	1,774	−87	320	486	166	5.8	3.7	−2.1	4 宮城県
5 秋田県	1,096	1,015	−81	217	211	−6	5.1	4.8	−0.3	5 秋田県
6 山形県	1,010	891	−119	328	374	46	3.1	2.4	−0.7	6 山形県
7 福島県	2,279	1,981	−298	462	587	125	4.9	3.4	−1.5	7 福島県
8 茨城県	2,761	2,797	36	877	985	108	3.1	2.8	−0.3	8 茨城県
9 栃木県	2,272	2,092	−180	538	603	65	4.2	3.5	−0.7	9 栃木県
10 群馬県	2,241	2,048	−193	450	436	−14	5.0	4.7	−0.3	10 群馬県
11 埼玉県	7,061	6,512	−549	1,572	1,606	34	4.5	4.1	−0.4	11 埼玉県
12 千葉県	6,181	5,562	−619	1,495	1,689	194	3.7	3.0	−0.7	12 千葉県
13 東京都	11,428	10,476	−952	3,603	3,074	−529	3.2	3.4	0.2	13 東京都
14 神奈川県	5,780	5,273	−507	1,092	1,111	19	5.3	4.7	−0.6	14 神奈川県
15 新潟県	1,206	1,504	298	568	423	−145	2.1	3.6	1.5	15 新潟県
16 富山県	888	782	−106	300	324	24	3.0	2.4	−0.6	16 富山県
17 石川県	1,245	1,134	−111	308	316	8	4.0	3.6	−0.4	17 石川県
18 福井県	889	797	−92	218	214	−4	4.1	3.7	−0.4	18 福井県
19 山梨県	962	914	−48	233	302	69	4.1	3.0	−1.1	19 山梨県
20 長野県	2,201	2,070	−131	525	529	4	4.2	3.9	−0.3	20 長野県
21 岐阜県	2,284	2,142	−142	623	649	26	3.7	3.3	−0.4	21 岐阜県
22 静岡県	2,739	2,749	10	710	669	−41	3.9	4.1	0.2	22 静岡県
23 愛知県	6,926	6,318	−608	1,475	1,490	15	4.7	4.2	−0.5	23 愛知県
24 三重県	2,656	2,622	−34	345	445	100	7.7	5.9	−1.8	24 三重県
25 滋賀県	2,327	1,811	−516	489	404	−85	4.8	4.5	−0.3	25 滋賀県
26 京都府	2,097	1,909	−188	372	420	48	5.6	4.5	−1.1	26 京都府
27 大阪府	7,373	6,741	−632	1,219	1,127	−92	6.0	6.0	0.0	27 大阪府
28 兵庫県	5,726	5,237	−489	802	879	77	7.1	6.0	−1.1	28 兵庫県
29 奈良県	1,825	1,682	−143	333	317	−16	5.4	5.3	−0.1	29 奈良県
30 和歌山県	1,579	1,427	−152	383	379	−4	4.1	3.7	−0.4	30 和歌山県
31 鳥取県	742	1,114	372	224	208	−16	3.3	5.4	2.1	31 鳥取県
32 島根県	1,143	998	−145	245	264	19	4.7	3.8	−0.9	32 島根県
33 岡山県	2,012	1,963	−49	479	389	−90	4.2	5.0	0.8	33 岡山県
34 広島県	3,062	2,763	−299	642	693	51	3.3	2.8	−0.5	34 広島県
35 山口県	1,329	1,215	−114	379	406	27	3.5	3.0	−0.5	35 山口県
36 徳島県	1,145	1,166	21	230	235	5	5.0	5.0	0.0	36 徳島県
37 香川県	1,356	1,207	−149	260	272	12	5.2	4.4	−0.8	37 香川県
38 愛媛県	1,328	1,322	−6	424	411	−13	3.1	3.2	0.1	38 愛媛県
39 高知県	2,128	2,299	171	308	312	4	6.9	7.4	0.5	39 高知県
40 福岡県	3,939	3,960	21	1,310	1,227	−83	3.0	3.2	0.2	40 福岡県
41 佐賀県	1,110	1,011	−99	356	368	12	3.1	2.7	−0.4	41 佐賀県
42 長崎県	1,312	1,158	−154	411	431	20	3.2	2.7	−0.5	42 長崎県
43 熊本県	1,599	1,495	−104	315	330	15	5.1	4.5	−0.6	43 熊本県
44 大分県	1,413	1,289	−124	378	407	29	3.7	3.2	−0.5	44 大分県
45 宮崎県	1,477	1,334	−143	385	353	−32	3.8	3.8	0.0	45 宮崎県
46 鹿児島県	1,938	1,705	−233	321	432	111	6.0	3.9	−2.1	46 鹿児島県
47 沖縄県	3,694	3,395	−299	417	419	2	8.9	8.1	−0.8	47 沖縄県
48 札幌市	―	―	―	338	359	21	―	―	―	48 札幌市
49 仙台市	1,257	1,115	−142	369	251	−118	3.4	4.4	1.0	49 仙台市
50 さいたま市	1,169	1,138	−31	287	327	40	4.1	3.5	−0.6	50 さいたま市
51 千葉市	17	―	―	190	183	−7	―	―	―	51 千葉市
52 横浜市	3,445	3,082	−363	663	940	277	5.2	3.3	−1.9	52 横浜市
53 川崎市	1,446	1,193	−253	328	320	−8	4.4	3.7	−0.7	53 川崎市
54 相模原市	553	507	−46	89	125	36	6.2	4.1	−2.1	54 相模原市
55 新潟市	345	494	149	138	137	−1	2.5	3.6	1.1	55 新潟市
56 静岡市	370	343	−27	120	116	−4	3.1	3.0	−0.1	56 静岡市
57 浜松市	517	490	−27	154	157	3	3.4	3.1	−0.3	57 浜松市
58 名古屋市	1,779	1,860	81	412	411	−1	4.3	4.5	0.2	58 名古屋市
59 京都市	1,742	1,621	−121	270	311	41	6.5	5.2	−1.3	59 京都市
60 大阪市	2,704	2,584	−120	706	699	−7	3.8	3.7	−0.1	60 大阪市
61 堺市	872	769	−103	152	148	−4	5.7	5.2	−0.5	61 堺市
62 神戸市	2,004	1,918	−86	352	272	−80	5.7	7.1	1.4	62 神戸市
63 岡山市	583	556	−27	149	143	−6	3.9	3.9	0.0	63 岡山市
64 広島市	―	―	―	285	305	20	―	―	―	64 広島市
65 北九州市	855	682	−173	363	332	−31	2.4	2.1	−0.3	65 北九州市
66 福岡市	1,818	1,434	−384	279	365	86	6.5	3.9	−2.6	66 福岡市
67 熊本市	704	687	−17	156	163	7	4.5	4.2	−0.3	67 熊本市
68 豊能地区	810	794	−16	127	171	44	6.4	4.6	−1.8	68 豊能地区
合計	148,465	138,042	−10,423	34,952	35,058	106	4.2	3.9	−0.3	合計

（注）1. 札幌市、千葉市、広島市は、選考試験をそれぞれ所在地の都道府県と合同で実施したため、
当該年度の受験者数及び競争率は都道府県の欄に記載している。
なお、千葉市の令和元年度の受験者数については「栄養教諭」の受験者数を記載している。
2. 競争率の「増減」は、小数第２位を四捨五入しているため、令和２年度と令和元年度の差とは必ずしも一致しない。

第4表　受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）の推移

区分	年度	受験者数	女性(内数)	採用者数	女性(内数)	競争率（採用倍率）
小学校	23	57,817	(33,354)	12,883	(8,102)	4.5
	24	59,230	(34,117)	13,598	(8,561)	4.4
	25	58,703	(31,192)	13,626	(7,956)	4.3
	26	57,178	(31,237)	13,783	(8,504)	4.1
	27	55,834	(30,036)	14,355	(8,794)	3.9
	28	53,606	(28,478)	14,699	(8,940)	3.6
	29	52,161	(27,343)	15,019	(9,035)	3.5
	30	51,197	(26,313)	15,935	(9,349)	3.2
	元	47,661	(24,091)	17,029	(9,933)	2.8
	2	44,710	(19,739)	16,693	(9,171)	2.7
中学校	23	63,125	(28,420)	8,068	(3,600)	7.8
	24	62,793	(27,964)	8,156	(3,682)	7.7
	25	62,998	(26,228)	8,383	(3,582)	7.5
	26	62,006	(26,371)	8,358	(3,773)	7.4
	27	60,320	(24,894)	8,411	(3,787)	7.2
	28	59,076	(23,642)	8,277	(3,604)	7.1
	29	57,564	(22,449)	7,751	(3,407)	7.4
	30	54,266	(20,438)	7,988	(3,400)	6.8
	元	49,190	(18,147)	8,650	(3,647)	5.7
	2	45,763	(14,106)	9,132	(3,633)	5.0
高等学校	23	37,629	(13,702)	4,904	(1,843)	7.7
	24	37,935	(13,561)	5,189	(1,939)	7.3
	25	37,812	(12,184)	4,912	(1,616)	7.7
	26	37,108	(12,456)	5,127	(1,870)	7.2
	27	36,384	(11,966)	5,037	(1,840)	7.2
	28	35,680	(11,402)	5,108	(1,830)	7.0
	29	34,177	(10,761)	4,827	(1,789)	7.1
	30	32,785	(9,771)	4,231	(1,451)	7.7
	元	30,121	(8,847)	4,345	(1,523)	6.9
	2	26,895	(6,551)	4,413	(1,457)	6.1
小・中・高小計	23	158,571	(75,476)	25,855	(13,545)	6.1
	24	159,958	(75,642)	26,943	(14,182)	5.9
	25	159,513	(69,604)	26,921	(13,154)	5.9
	26	156,292	(70,064)	27,268	(14,147)	5.7
	27	152,538	(66,896)	27,803	(14,421)	5.5
	28	148,362	(63,522)	28,084	(14,374)	5.3
	29	143,902	(60,553)	27,597	(14,231)	5.2
	30	138,248	(56,522)	28,154	(14,200)	4.9
	元	126,972	(51,085)	30,024	(15,103)	4.2
	2	117,368	(40,396)	30,238	(14,261)	3.9
特別支援学校	23	8,939	(5,500)	2,533	(1,617)	3.5
	24	9,198	(5,830)	2,672	(1,765)	3.4
	25	10,172	(6,172)	2,863	(1,760)	3.6
	26	10,388	(6,239)	2,654	(1,712)	3.9
	27	11,004	(6,432)	2,924	(1,877)	3.8
	28	10,601	(6,125)	2,846	(1,799)	3.7
	29	10,513	(5,961)	2,797	(1,781)	3.8
	30	10,837	(5,855)	3,127	(1,925)	3.5
	元	10,417	(5,535)	3,226	(1,951)	3.2
	2	9,956	(4,339)	3,225	(1,879)	3.1
養護教諭	23	9,552	(9,421)	1,095	(1,092)	8.7
	24	9,715	(9,599)	1,184	(1,183)	8.2
	25	9,827	(9,227)	1,171	(1,105)	8.4
	26	9,578	(9,486)	1,174	(1,173)	8.2
	27	9,783	(9,699)	1,338	(1,334)	7.3
	28	9,890	(9,804)	1,334	(1,332)	7.4
	29	9,840	(9,756)	1,328	(1,321)	7.4
	30	9,696	(9,453)	1,451	(1,424)	6.7
	元	9,212	(9,127)	1,468	(1,460)	6.3
	2	9,040	(7,535)	1,388	(1,331)	6.5
栄養教諭	23	1,318	(1,250)	150	(145)	8.8
	24	1,367	(1,303)	131	(129)	10.4
	25	1,390	(1,193)	152	(141)	9.1
	26	1,562	(1,470)	163	(154)	9.6
	27	1,651	(1,556)	179	(176)	9.2
	28	1,602	(1,502)	208	(204)	7.7
	29	1,813	(1,707)	239	(233)	7.6
	30	1,886	(1,766)	254	(247)	7.4
	元	1,864	(1,753)	234	(229)	8.0
	2	1,678	(1,342)	207	(198)	8.1
総計	23	178,380	(91,647)	29,633	(16,399)	6.0
	24	180,238	(92,374)	30,930	(17,259)	5.8
	25	180,902	(86,196)	31,107	(16,160)	5.8
	26	177,820	(87,259)	31,259	(17,186)	5.7
	27	174,976	(84,583)	32,244	(17,808)	5.4
	28	170,455	(80,953)	32,472	(17,709)	5.2
	29	166,068	(77,977)	31,961	(17,566)	5.2
	30	160,667	(73,596)	32,986	(17,796)	4.9
	元	148,465	(67,500)	34,952	(18,743)	4.2
	2	138,042	(53,612)	35,058	(17,669)	3.9

（注）1.　（　　）内は内数で女性を示す。
　　2. 各年度の数値は、各年度の「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」の公表値。

第5表　受験者数、採用者数に占める女性の割合

区　分	受験者数			採用者数		
	全体（注3）	女性〔内数〕	女性の割合（%）	全体（注4）	女性〔内数〕	女性の割合（%）
小学校	38,755 (47,661)	19,739 (24,091)	50.9% (50.5%)	15,659 (17,029)	9,171 (9,933)	58.6% (58.3%)
中学校	38,599 (49,190)	14,106 (18,147)	36.5% (36.9%)	8,685 (8,650)	3,633 (3,647)	41.8% (42.2%)
高等学校	21,869 (30,121)	6,551 (8,847)	30.0% (29.4%)	4,342 (4,345)	1,457 (1,523)	33.6% (35.1%)
特別支援学校	8,119 (10,417)	4,339 (5,535)	53.4% (53.1%)	3,082 (3,226)	1,879 (1,951)	61.0% (60.5%)
計	107,342 (137,389)	44,735 (56,620)	41.7% (41.2%)	31,768 (33,250)	16,140 (17,054)	50.8% (51.3%)

（注）1.（　　）内は、前年度の数値である。
2. 大多数が女性である養護教諭・栄養教諭については除外している。
3. 以下の県市については、受験者の男女別内訳を把握していないため、受験者数に含まない。
神奈川県、滋賀県、大阪府（小学校等以外）、大分県、横浜市、相模原市、大阪市、堺市、福岡市
4. 以下の県市については、採用者の男女別内訳を把握していないため、採用者数に含まない。
滋賀県、大分県、横浜市

第6表　受験者数、採用者数の学歴（出身大学等）別の内訳

区　分			小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計
受験者	国立教員養成大学・学部	人数	9,707 (10,947)	6,339 (6,402)	3,033 (3,090)	1,608 (1,669)	1,105 (1,150)	12 (5)	21,804 (23,263)
		比率	21.7% (23.0%)	13.9% (13.0%)	11.3% (10.3%)	16.2% (16.0%)	12.2% (12.5%)	0.7% (0.3%)	15.8% (15.7%)
	一般大学・学部	人数	31,076 (32,102)	34,464 (37,013)	19,440 (21,974)	7,340 (7,561)	5,921 (5,838)	1,280 (1,408)	99,521 (105,896)
		比率	69.5% (67.4%)	75.3% (75.2%)	72.3% (73.0%)	73.7% (72.6%)	65.5% (63.4%)	76.3% (75.5%)	72.1% (71.3%)
	短期大学等	人数	1,751 (2,200)	816 (937)	70 (64)	308 (304)	1,804 (1,983)	364 (415)	5,113 (5,903)
		比率	3.9% (4.6%)	1.8% (1.9%)	0.3% (0.2%)	3.1% (2.9%)	20.0% (21.5%)	21.7% (22.3%)	3.7% (4.0%)
	大学院	人数	2,176 (2,412)	4,144 (4,838)	4,352 (4,993)	700 (883)	210 (241)	22 (36)	11,604 (13,403)
		比率	4.9% (5.1%)	9.1% (9.8%)	16.2% (16.6%)	7.0% (8.5%)	2.3% (2.6%)	1.3% (1.9%)	8.4% (9.0%)
	計	人数	44,710 (47,661)	45,763 (49,190)	26,895 (30,121)	9,956 (10,417)	9,040 (9,212)	1,678 (1,864)	138,042 (148,465)
採用者	国立教員養成大学・学部	人数	5,129 (5,413)	2,156 (1,965)	704 (674)	727 (727)	310 (323)	1 (1)	9,027 (9,103)
		比率	30.7% (31.8%)	23.6% (22.7%)	16.0% (15.5%)	22.5% (22.5%)	22.3% (22.0%)	0.5% (0.4%)	25.7% (26.0%)
	一般大学・学部	人数	10,297 (10,249)	5,938 (5,595)	2,831 (2,768)	2,177 (2,138)	891 (906)	175 (205)	22,309 (21,861)
		比率	61.7% (60.2%)	65.0% (64.7%)	64.2% (63.7%)	67.5% (66.3%)	64.2% (61.7%)	84.5% (87.6%)	63.6% (62.5%)
	短期大学等	人数	401 (464)	115 (145)	28 (23)	85 (64)	153 (194)	28 (27)	810 (917)
		比率	2.4% (2.7%)	1.3% (1.7%)	0.6% (0.5%)	2.6% (2.0%)	11.0% (13.2%)	13.5% (11.5%)	2.3% (2.6%)
	大学院	人数	866 (903)	923 (945)	850 (880)	236 (297)	34 (45)	3 (1)	2,912 (3,071)
		比率	5.2% (5.3%)	10.1% (10.9%)	19.3% (20.3%)	7.3% (9.2%)	2.4% (3.1%)	1.4% (0.4%)	8.3% (8.8%)
	計	人数	16,693 (17,029)	9,132 (8,650)	4,413 (4,345)	3,225 (3,226)	1,388 (1,468)	207 (234)	35,058 (34,952)
採用率（%）	国立教員養成大学・学部		52.8% (49.4%)	34.0% (30.7%)	23.2% (21.8%)	45.2% (43.6%)	28.1% (28.1%)	8.3% (20.0%)	41.4% (39.1%)
	一般大学		33.1% (31.9%)	17.2% (15.1%)	14.6% (12.6%)	29.7% (28.3%)	15.0% (15.5%)	13.7% (14.6%)	22.4% (20.6%)
	短期大学等		22.9% (21.1%)	14.1% (15.5%)	40.0% (35.9%)	27.6% (21.1%)	8.5% (9.8%)	7.7% (6.5%)	15.8% (15.5%)
	大学院		39.8% (37.4%)	22.3% (19.5%)	19.5% (17.6%)	33.7% (33.6%)	16.2% (18.7%)	13.6% (2.8%)	25.1% (22.9%)
	計		37.3% (35.7%)	20.0% (17.6%)	16.4% (14.4%)	32.4% (31.0%)	15.4% (15.9%)	12.3% (12.6%)	25.4% (23.5%)

（注）1.　（　）内は前年度の数値である。
2.　採用率（%）は、採用者数÷受験者数である
3.　「国立教員養成大学・学部」とは、国立の教員養成大学・学部出身者をいう。
4.　「短期大学等」には、短期大学のほか、指定教員養成機関、高等専門学校、高等学校、専修学校等出身者等を含む。

第7表　受験者数、採用者数に占める新規学卒者・既卒者の内訳

区分			小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計
受験者	新規学卒者	人数	17,148 (17,371)	13,925 (14,564)	7,334 (8,608)	1,772 (1,908)	2,641 (2,602)	671 (796)	43,491 (45,849)
		比率	38.4% (36.4%)	30.4% (29.6%)	27.3% (28.6%)	17.8% (18.3%)	29.2% (28.2%)	40.0% (42.7%)	31.5% (30.9%)
	既卒者	人数	27,562 (30,290)	31,838 (34,626)	19,561 (21,513)	8,184 (8,509)	6,399 (6,610)	1,007 (1,068)	94,551 (102,616)
		比率	61.6% (63.6%)	69.6% (70.4%)	72.7% (71.4%)	82.2% (81.7%)	70.8% (71.8%)	60.0% (57.3%)	68.5% (69.1%)
	計	人数	44,710 (47,661)	45,763 (49,190)	26,895 (30,121)	9,956 (10,417)	9,040 (9,212)	1,678 (1,864)	138,042 (148,465)
採用者	新規学卒者	人数	7,889 (7,534)	3,003 (2,779)	1,305 (1,315)	839 (862)	423 (468)	73 (71)	13,532 (13,029)
		比率	47.3% (44.2%)	32.9% (32.1%)	29.6% (30.3%)	26.0% (26.7%)	30.5% (31.9%)	35.3% (30.3%)	38.6% (37.3%)
	既卒者	人数	8,804 (9,495)	6,129 (5,871)	3,108 (3,030)	2,386 (2,364)	965 (1,000)	134 (163)	21,526 (21,923)
		比率	52.7% (55.8%)	67.1% (67.9%)	70.4% (69.7%)	74.0% (73.3%)	69.5% (68.1%)	64.7% (69.7%)	61.4% (62.7%)
	計	人数	16,693 (17,029)	9,132 (8,650)	4,413 (4,345)	3,225 (3,226)	1,388 (1,468)	207 (234)	35,058 (34,952)
採用率（%）	新規学卒者		46.0% (43.4%)	21.6% (19.1%)	17.8% (15.3%)	47.3% (45.2%)	16.0% (18.0%)	10.9% (8.9%)	31.1% (28.4%)
	既卒者		31.9% (31.3%)	19.3% (17.0%)	15.9% (14.1%)	29.2% (27.8%)	15.1% (15.1%)	13.3% (15.3%)	22.8% (21.4%)
	計		37.3% (35.7%)	20.0% (17.6%)	16.4% (14.4%)	32.4% (31.0%)	15.4% (15.9%)	12.3% (12.6%)	25.4% (23.5%)

（注）1.　（　）内は、前年度の数値である。
　　2.　採用率（%）は、採用者数÷受験者数である。

第8表　採用者数に占める教職経験者、民間企業等勤務経験者の数及び割合

区分	採用者					
	全体	教職経験者〔内数〕		教職経験者の割合（%）	民間企業等勤務経験者〔内数〕	民間企業等勤務経験者の割合（%）
			臨時的任用教員等のみ〔内数〕			
小学校	16,693 (17,029)	7,589 (8,253)	6,505 (6,957)	45.5% (48.5%)	465 (522)	2.8% (3.1%)
中学校	9,132 (8,650)	5,286 (4,958)	4,767 (4,158)	57.9% (57.3%)	340 (340)	3.7% (3.9%)
高等学校	4,413 (4,345)	2,476 (2,439)	2,143 (2,130)	56.1% (56.1%)	251 (247)	5.7% (5.7%)
特別支援学校	3,225 (3,226)	2,009 (1,990)	1,793 (1,696)	62.3% (61.7%)	165 (192)	5.1% (6.0%)
養護教諭	1,388 (1,468)	807 (831)	712 (724)	58.1% (56.6%)	76 (87)	5.5% (5.9%)
栄養教諭	207 (234)	84 (98)	75 (85)	40.6% (41.9%)	20 (27)	9.7% (11.5%)
計	35,058 (34,952)	18,251 (18,569)	15,995 (15,750)	52.1% (53.1%)	1,317 (1,415)	3.8% (4.0%)

（注）1.　「教職経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公私立学校の教員であった者をいう。
2.　「臨時的任用教員等のみ」とは、国公私立学校の臨時的任用教員、非常勤教員等として勤務していた経験のみを有する者をいう。
3.　「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう。ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く。
4.　（　）内は、前年度の数値である。

第9表　受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）の長期的推移

年度	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校		
	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率
昭和54	73,090	22,975	3.2	104,833	7,353	14.3	66,802	6,419	10.4	3,453	2,080	1.7
55	74,822	22,710	3.3	93,765	11,679	8.0	56,152	7,130	7.9	3,385	1,795	1.9
56	70,821	21,584	3.3	86,915	12,922	6.7	47,257	6,510	7.3	3,204	1,404	2.3
57	71,940	19,276	3.7	88,887	16,134	5.5	39,563	5,082	7.8	3,156	1,622	1.9
58	68,241	15,216	4.5	80,621	12,412	6.5	44,657	7,460	6.0	2,838	1,424	2.0
59	65,260	12,824	5.1	74,148	12,757	5.8	46,827	8,716	5.4	3,180	1,272	2.5
60	59,394	11,386	5.2	69,223	13,485	5.1	47,771	10,363	4.6	3,346	1,548	2.2
61	54,885	11,543	4.8	65,728	12,998	5.1	45,324	7,783	5.8	3,417	1,462	2.3
62	50,218	10,784	4.7	60,300	10,943	5.5	44,606	7,573	5.9	3,195	1,445	2.2
63	49,536	10,510	4.7	57,097	7,673	7.4	46,285	7,769	6.0	3,034	1,372	2.2
平成元	48,432	13,938	3.5	49,754	9,130	5.4	43,543	7,789	5.6	2,967	1,561	1.9
2	44,160	14,039	3.1	45,597	9,509	4.8	38,151	6,774	5.6	2,777	1,916	1.4
3	39,978	14,131	2.8	41,496	9,869	4.2	32,746	5,613	5.8	2,711	2,070	1.3
4	34,739	10,987	3.2	39,005	7,839	5.0	28,007	4,383	6.4	2,960	1,724	1.7
5	34,735	9,413	3.7	39,279	6,499	6.0	29,817	4,321	6.9	2,873	1,557	1.8
6	37,392	7,784	4.8	42,376	5,294	8.0	32,887	4,548	7.2	3,258	1,328	2.5
7	41,542	6,742	6.2	47,486	5,414	8.8	37,004	4,232	8.7	3,783	1,213	3.1
8	44,546	5,772	7.7	50,920	5,759	8.8	39,268	3,641	10.8	4,114	1,337	3.1
9	45,241	5,392	8.4	53,052	5,676	9.3	37,663	3,539	10.6	4,270	1,350	3.2
10	45,872	4,542	10.1	52,583	4,275	12.3	37,437	3,419	10.9	4,728	1,358	3.5
11	46,158	3,844	12.0	49,542	3,110	15.9	37,731	3,181	11.9	4,870	1,175	4.1
12	46,156	3,683	12.5	47,846	2,673	17.9	40,475	3,060	13.2	5,733	1,101	5.2
13	46,770	5,017	9.3	44,772	2,790	16.0	43,246	3,223	13.4	5,911	1,076	5.5
14	49,437	7,787	6.3	46,574	3,871	12.0	42,349	3,044	13.9	5,617	1,278	4.4
15	50,139	9,431	5.3	50,057	4,226	11.8	42,413	3,051	13.9	5,703	1,399	4.1
16	50,446	10,483	4.8	53,871	4,572	11.8	42,206	2,985	14.1	6,094	1,525	4.0
17	51,973	11,522	4.5	59,845	5,100	11.7	38,581	2,754	14.0	5,908	1,486	4.0
18	51,763	12,430	4.2	59,879	5,118	11.7	35,593	2,674	13.3	6,012	1,480	4.1
19	53,398	11,588	4.6	60,527	6,170	9.8	36,445	2,563	14.2	6,215	1,413	4.4
20	53,061	12,372	4.3	58,647	6,470	9.1	33,895	3,139	10.8	6,827	1,939	3.5
21	51,804	12,437	4.2	56,568	6,717	8.4	33,371	3,567	9.4	7,322	2,104	3.5
22	54,418	12,284	4.4	59,060	6,807	8.7	34,748	4,287	8.1	8,092	2,365	3.4
23	57,817	12,883	4.5	63,125	8,068	7.8	37,629	4,904	7.7	8,939	2,533	3.5
24	59,230	13,598	4.4	62,793	8,156	7.7	37,935	5,189	7.3	9,198	2,672	3.4
25	58,703	13,626	4.3	62,998	8,383	7.5	37,812	4,912	7.7	10,172	2,863	3.6
26	57,178	13,783	4.1	62,006	8,358	7.4	37,108	5,127	7.2	10,388	2,654	3.9
27	55,834	14,355	3.9	60,320	8,411	7.2	36,384	5,037	7.2	11,004	2,924	3.8
28	53,606	14,699	3.6	59,076	8,277	7.1	35,680	5,108	7.0	10,601	2,846	3.7
29	52,161	15,019	3.5	57,564	7,751	7.4	34,177	4,827	7.1	10,513	2,797	3.8
30	51,197	15,935	3.2	54,266	7,988	6.8	32,785	4,231	7.7	10,837	3,127	3.5
令和元	47,661	17,029	2.8	49,190	8,650	5.7	30,121	4,345	6.9	10,417	3,226	3.2
2	44,710	16,693	2.7	45,763	9,132	5.0	26,895	4,413	6.1	9,956	3,225	3.1

（注）各年度の数値は、各年度の「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」の公表値

第9表　受験者数、採用者数、競争率（採用倍率）の長期的推移（続き）

年度	養護教諭			栄養教諭			総計		
	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率	受験者数	採用者数	競争率
昭和54	9,664	2,477	3.9	－	－	－	257,842	41,304	6.2
55	10,287	2,337	4.4	－	－	－	238,411	45,651	5.2
56	9,667	1,966	4.9	－	－	－	217,864	44,386	4.9
57	9,330	1,610	5.8	－	－	－	212,876	43,724	4.9
58	9,243	1,594	5.8	－	－	－	205,600	38,106	5.4
59	8,852	1,612	5.5	－	－	－	198,267	37,181	5.3
60	8,285	1,457	5.7	－	－	－	188,019	38,239	4.9
61	7,941	1,196	6.6	－	－	－	177,295	34,982	5.1
62	7,512	1,181	6.4	－	－	－	165,831	31,926	5.2
63	7,702	1,089	7.1	－	－	－	163,654	28,413	5.8
平成元	7,401	1,197	6.2	－	－	－	152,097	33,615	4.5
2	6,940	1,126	6.2	－	－	－	137,625	33,364	4.1
3	6,644	1,448	4.6	－	－	－	123,575	33,131	3.7
4	6,238	1,332	4.7	－	－	－	110,949	26,265	4.2
5	6,067	1,031	5.9	－	－	－	112,771	22,821	4.9
6	6,443	880	7.3	－	－	－	122,356	19,834	6.2
7	6,736	806	8.4	－	－	－	136,551	18,407	7.4
8	6,833	768	8.9	－	－	－	145,681	17,277	8.4
9	6,706	656	10.2	－	－	－	146,932	16,613	8.8
10	6,922	584	11.9	－	－	－	147,542	14,178	10.4
11	6,766	477	14.2	－	－	－	145,067	11,787	12.3
12	6,888	504	13.7	－	－	－	147,098	11,021	13.3
13	6,726	500	13.5	－	－	－	147,425	12,606	11.7
14	7,000	708	9.9	－	－	－	150,977	16,688	9.0
15	7,312	694	10.5	－	－	－	155,624	18,801	8.3
16	7,740	749	10.3	－	－	－	160,357	20,314	7.9
17	8,086	744	10.9	－	－	－	164,393	21,606	7.6
18	8,196	835	9.8	－	－	－	161,443	22,537	7.2
19	8,362	840	10.0	304	73	4.2	165,251	22,647	7.3
20	8,611	886	9.7	259	44	5.9	161,300	24,850	6.5
21	8,989	973	9.2	820	99	8.3	158,874	25,897	6.1
22	9,228	982	9.4	1,201	161	7.5	166,747	26,886	6.2
23	9,552	1,095	8.7	1,318	150	8.8	178,380	29,633	6.0
24	9,715	1,184	8.2	1,367	131	10.4	180,238	30,930	5.8
25	9,827	1,171	8.4	1,390	152	9.1	180,902	31,107	5.8
26	9,578	1,174	8.2	1,562	163	9.6	177,820	31,259	5.7
27	9,783	1,338	7.3	1,651	179	9.2	174,976	32,244	5.4
28	9,890	1,334	7.4	1,602	208	7.7	170,455	32,472	5.2
29	9,840	1,328	7.4	1,813	239	7.6	166,068	31,961	5.2
30	9,696	1,451	6.7	1,886	254	7.4	160,667	32,986	4.9
令和元	9,212	1,468	6.3	1,864	234	8.0	148,465	34,952	4.2
2	9,040	1,388	6.5	1,678	207	8.1	138,042	35,058	3.9

（注）各年度の数値は、各年度の「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」の公表値

公立小・中学校教員の退職者数の推移と見通し（平成23年度末～令和8年度末）

（令和２年度 文部科学省調べ）

（出典） 令和元年度末までは、都道府県等の実績の積み上げ（初等中等教育局財務課調べ）
令和２年度末以降は、令和２年７月末時点の都道府県等の推計の積み上げ（初等中等教育局財務課調べ）
※養護教諭等を除く。

公立学校年齢別教員数（2020 年度）（出典：文部科学省調査）

	合計	平均年齢
【小学校】	337,579 人	41.7 歳
【中学校】	188,794 人	42.7 歳
【高校】	140,788 人	45.2 歳
【合計】	667,161 人	42.7 歳

※2020 年 5 月 1 日現在で在職する正規教員の数（校長，副校長，教頭，主幹教諭，指導教諭，教諭，助教諭，講師（非常勤講師を除く。））
※年齢は、2020 年度末時点